

現 場 説 明 書

工事年度： 令和7年度 和こセ 第1号

工 事 名： こころの医療センター管理棟空調設備改修工事

和歌山県

担当者 嶋田 千津子

T E L 0737-52-3221

F A X 0737-52-5571

1. 入札に際し、貴社において積算し応札すること。なお、設計書を参考として提示します。
2. 工事施工に必要とする官公庁、その他への諸申請、手続きは速やかに行い、その費用はすべて本工事に含む。
3. 本工事の積算については「公共建築工事積算基準」に基づいており、設計変更が生じた場合も同基準第8のとおりとする。
4. 工事施工にあたっては既設構造物、敷地内埋設管の保安維持管理には特に注意し、万一損傷を与えた場合は、速やかに責任を持って処理し、または、原形に復すること。これらに要する費用はすべて請負業者の負担とする。
5. 工事施工のために使用した仮設建物・材料置場跡等は、監督員の指示に従い着工前の状態に復元すること。
6. 工事用地周辺の道路（国、県、市町村、私道等）への工事関係車両並びに工事関係者等の車両の駐停車は禁止とする。
7. 本工事が、県の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合、請負業者は必要な協力を行うこと。また、本工事の工期経過後も同様とする。
8. 工事の施工に先立ち、敷地内及び通行者等に対する安全対策、並びに振動・騒音・塵埃（じんあい）・道路汚損等の防止には十分留意すること。
9. 県産品及び県内調達に関しては特記仕様書を準拠し、優先使用に努めること。
10. 土曜日・祝日の施工は可能とする。
11. 本工事の見積もりのために現場確認を行う場合は事前に施設担当者に連絡を入れること。着手前の現地調査等については、施設と調整の上、施設運営を妨げることをないよう行うこと。
連絡先：和歌山県立こころの医療センター 担当：嶋田 Tel：0737-52-3221
12. 本工事は、病院内の工事となるため利用者及び関係者に対する安全対策に十分注意すること。また、敷地内は禁煙となっているため工事関係者の敷地内での喫煙は禁止する。
13. 工事関係車両の工事現場への出入りは、各施工業者間で十分調整すること。また、周辺道路には工事関係車両を絶対に駐車しないこと。（工事関係車両とは、工事用車両及び工事関係者が使用する車両を言う）
14. 本工事は、**365日24時間精神科救急に対応する病院において、病院機能を維持しながらの施工であるため、来院者・入院患者及び病院関係者等（以降「関係者等」という。）に対して十分配慮を行うこと。また、安全対策、仮設計画及び工程調整について監督員および施設管理者と十分協議を行い実施すること。**
15. 本工事敷地の同建築物内において、同時期に別途工事（照明改修工事）も施工するため、**施工方法・安全対策・工程調整等について十分連絡・調整を行い、お互い協力して円滑な工事の進行に努めること。**
16. 本工事に必要な電力及び水道等の確保は、全て請負業者がその責として対応し、これらに要する費用は請負業者の負担とする。施設の設備を利用する際は、請負業者が施設と調整の上、施設運営を妨げることをない範囲で利用すること。
17. 本工事は、発注者が月単位の週休2日に取り組むことを指定する月単位の週休2日促進工事（発注者指定方式）である。実施にあたっては、「営繕工事における週休2日促進工実施要領」に基づき行う。同要領では、現場休息の考え方を導入しているため、各発注工事単位で現場作業がない日数の割合により達成状況を確認する。また、月単位の4週8休以上を前提に労務費を補正し工事費を積算しているため、月単位の4週8休に満たない場合は通期の4週8休の達成状況に応じて労務費補正分を減額変更する。
18. 本工事は、工事情報共有システム活用に関する試行の対象工事（受注者希望方式）である。情報共有システム提供事業者の選定にあたっては、監督員と協議し決定すること。また、実施にあたっては、「営繕工事における工事情報共有システム活用に関する試行要領」（公共建築課ホームページに掲載）に基づき行うこと。
19. 工事関係車両の駐車場場所及び工事資材置場に関しては、施設側と十分に協議を行うこと。
20. 本工事は、「営繕工事における猛暑による作業不能日数の取扱いに係る運用指針」に基づき、2日間を猛暑による作業不能日数として見込んでいる。気象状況により工期中に発生した作業不能日数が見込んだ日数と著しく乖離している場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。